

平成 22 年 3 月 2 日  
金沢市北安江 4 丁目 13 番 5 号  
シブヤマシナリー株式会社

## 新型過熱水蒸気<sup>\*</sup>式焼成機の開発、販売

当社はこの度、新型のコンパクトな過熱水蒸気式焼成機を開発し、販売を開始しました。

過熱水蒸気による食品加工は、簡易な過熱水蒸気使用の家庭用オーブンの販売開始とともに日本中に認知されるに至り、昨今では一般的になっております。

過熱水蒸気による焼成では、過熱水蒸気雰囲気中での加熱のため酸素が遮断されており、焼成製品の酸化による風味の劣化と水分の過剰な蒸発を防ぐことができます。さらに高温の乾燥水蒸気は熱効率がよく均一な加熱ができますので、見栄えがよい焼成を短時間で行え、セントラルキッチンや総菜メーカーなどに大きなニーズがあります。

当社では 5 年前より業務用の過熱水蒸気式焼成機“<sup>ジュストス</sup>JESTOS”の販売を行っておりますが、従来機種は大きな食品工場向けの大量生産用の装置でした。大型機は装置自体が高価なだけでなく、大きな設置スペースが必要となることから、中小規模の工場や弁当ベンダーなどからはコンパクトで設置工事が簡易な装置が要望されていました。

今回開発した新型過熱水蒸気式焼成機は、ボイラーで生成した飽和蒸気を過熱水蒸気まで加熱する電気式ヒーターを内蔵しており、大幅な小型化と設置工事の簡略化を図っております。また、焼成室は 2 室式で、焼成室ごとに独立して焼成条件を設定できます。

本機の主な仕様は以下の通りです。

<主な仕様> S T O 3 2 0 3 H 型

- ・ 外形寸法 2750(L)×1000(W)×2500(H)mm
- ・ 焼成有効範囲 1200(L)×300(W)mm

本機の本体価格は 1,500 万円を予定しており、年間 15 台の販売を見込んでおります。

当社は、3 月 2 日に当社津幡工場のラボセンターにて、新型と従来機の過熱水蒸気式焼成機を実演展示するプライベートショーを開催し、本格的な販売活動を開始する予定です。

以上

※過熱水蒸気：ボイラーからの飽和水蒸気に圧力を加えず加熱して得られる 100 度以上の水蒸気

本件に関するお問い合わせ先：澁谷工業株式会社 広報部 TEL076-262-1495